

会員のひろば

題字：白石 亜弥子

◇「はっぴいクラスのこどもたち」が、ていねいな報告で、子どもたちと教師の息づかいが伝わってくる心地がした。高橋先生が、慣れと耐性強化をねらって、意識的に「ばか」を生徒に使う、というところは、
「男はつらいよ」で、森川信が愛情をこめて、「バカだねえ」と寅を評するシーンが思い出された。

(高崎市・金井秀行)

◇発達障害とは一目にわからないほど、すばらしい指導がなされているのには脱帽です。体調が悪く外に出られないことが多い私にとってフォーラムの活動は目を開かせてくれます。ありがとうございます。

(伊勢崎市・荒木田三郎)

◇「はっぴいクラスのことどもたち」のレポートは大変よかったです。

「楽書会」に参加して自分の書の「カラ」を破る努力をしている。「きれいな字」からの脱出をめざして。

(前橋市・白石亜弥子)

◇尾瀬をいとしむ会は本年度で発展的に解消し、来年度より「NPO法人尾瀬を愛しむ会」と改名して、内容充実化を図り、尾瀬国立公園から世界遺産への礎づくりに推進します。ご協力の程を!!

(前橋市・英 保寛)

◇ハンセン病学会、「悪魔の飽食」群馬公演の準備、等々で参加できません。盛会を期待しています。

(高崎市・吉幸かおる)

◇今年は戦後70年。フォーラムも独自の企画を期待しています。

(前橋市・岩根承成)

◇昨年の春に菊地定則先生がお亡くなりになったあと、従来からの革新懇等の運動に加えて、原水協関係の仕事が増えて、まとまったスケジュールが取りにくくなり少々閉口しています。代わって下さる方がみつかるといいのですが……。

(前橋市・滝沢俊治)

◇県立盲学校の取材報告に続く、桐生天沼小の特別支援学級の取材。視点が明確で適切な内容に感心しました。保育の現場レポートも貴重でした。

いくつかの所属団体があって、慌ただしく、ご無沙汰の一年でした。

(伊勢崎市・飯島三千男)

◇「近現代史ゼミ」本当にお世話になっていきます！ 感謝です。

(伊勢崎市・定方佐知子)

◇非常に充実した内容でしたね。

福島県の高校生のフラダンスで、4年前の事は出来るだけ忘れるようにして、毎日を前向きに生きてもらいたいと思います。

どの組織でも会員が減少してきたので本当に大変ですね。

(富岡市・藤井幸一)



深澤尚伊さん 「オン・フルールの港」

◇毎号の記録とてもリアルで皆様の努力に感じ入っています。

皆様の努力に感謝です。現実を直視しての取り組みが重要なことと思います。

(太田市・中村澄江)

◇読みごたえのあるいい内容ばかりでした。運営委員の方に心より感謝致します。

(沼田市・生方 博)

◇「現場」の活動・レポートにいつも目を開かせてもらっています。

県内の大学・専門学校がどうなっているのか、関心があります。

(前橋市・大川正治)

◇「会員のひろば」でエイムズ唯子さんの感性和想像力にあふれた感想(文章)を目にし、感慨ひとしお。健康で幸多かれ・・・と新天地での活躍を祈るばかりです。

(高崎市・戸澤由美恵)

◇最近、フォーラムの活動の幅が広がったことや、読み応えのある報告・意見が多いことを感じます。現在の自分の常とつながりの無いことでも、実はつながりがあることを感じます。

(前橋市・小倉俊子)

◇自分の実践に参考となる内容で、いつも読ませていただいています。

(館林市・牧内正舟)

◇ご無沙汰しております。皆様お元気でお過ごしでしょうか。あたたかいメッセージありがとうございます。総会・交流会楽しみにしています。

(榛東村・小山潤也)

◇「授業と生徒を語る」の生徒の作品が良いですね。「楽しみは近所の犬とたわむれて吠えられ倒されお手されるとき」、かぞえうたの「ひいは ヒヨドリ 鳴いて飛ぶ」、猫のエッセイ、他にも「たのしみは空っぽの財布耐え忍び月の初めに口座見るとき」も思わずクスツとさせられました。作品から自由で楽しい授業であつたらうことが窺えますね。

(前橋市・下田由佳)

◇毎回楽しみに読ませてもらっています。バラエティに富んだ内容で、記事を書いたり企画される皆さん方の工夫が感じられます。

「長時間労働になってる保育士の勤務時間に興味あり、でした。保育園に通園している孫が二人います。

(ホームページを)私は利用していません

が、若い人たちやホームページをみる機会のある方々が増えている時代ですので、大変よいことだと思えます。が、私はまだ利用なしがつづかな。

教育現場から離れて長くなりました。現場はとも大変というのを聞いたりしますが、「育ちと学び」で、多少なりとも新鮮な今すぐそこにある様々なことに触られます。

(高崎市・稲葉民枝)



深澤尚伊さん 「サントリーニ島ホテルハークスより」